



〒225-0024 青葉区市ケ尾町 31-4 (青葉区役所 1F)
 TEL : 978-3327 FAX : 972-6311
 Eメール : ao-machikatsu@city.yokohama.jp
 ホームページ [青葉区区民活動支援センター](#) [検索](#)
 〈開所時間〉 月曜～金曜 8:45～17:00 第2・4土曜 9:00～12:00
 〈休所日〉 第2・4土曜以外の土曜、日・祝日、年末年始 (12/29～1/3)

2019年 10月 第7号

センターからのお知らせ



青葉区民まつり 2019

～まち活 ひろば みんなであそぼう!～

子どもからシニアまで一緒に楽しめるコーナーがいっぱい!

日時: 11月3日(日) 10:00～15:00

会場: 区民活動支援センター(区役所1階) 参加: 無料

支援センターにぜひ来てね!

中高生と一緒にミサンガ作り・ひらめきゲームに挑戦し、なしかちゃんグッズ GET!
 ≪市ケ尾ユースプロジェクト≫

将棋体験コーナー
 ≪315 田奈将棋クラブ≫

区民活動支援センターの活動紹介&相談窓口

バルーンであそぼう!
 ≪チームバルーン AOOBA(アオーバ)≫

ベーゴマ・ダンス・木エワー
 クショップ!
 ≪青葉区冒険遊び場づくりの会≫

〈今月のまち活ギャラリー〉

【10/7(月)～10/18(金)】

「神奈川県年金受給者協会 港北支部青葉分会」

青葉分会のイベント情報や活動の様子などのPR展示

【10/21(月)～10/31(木)】

「横浜あおば史談会」

“江戸時代の旅” 展示

〈今月の団体紹介パネル〉

「趣味・実用」
 「娯楽・ゲーム」
 「語学・国際交流」
 「環境・平和」関連の団体

〈今月のFMサルス〉

「なしかちゃんコーナー」

10/8(火) 11:05頃～

【未来の樹・あおば】

重症心身障害児・者が住み慣れた地域で自分らしく暮らしを続けていける場を求めて活動しています。

第15回区民交流センターまつり「わたしの本をだれかの本に」

読み終わった本、不要になった本をご提供ください

10/3(木)～11/21(木)の期間、区民交流センター内(田奈)に区民文庫ボックスを設置し、読み終わった本の寄付を受付けます。集まった本は区民交流センターまつり(11月23日(土・祝))でリユース文庫としてお持ち帰りいただけます。ご家庭で眠っている本をお持ちください。

【問合せ】区民活動支援センター(青葉区役所1階)

「第9回まち活カフェ」を開催します。テーマは「健康」です。

いつまでもイキイキと毎日を送るためにできることは何か? まち活カフェでコーヒー片手に健康づくりについて話しませんか。男性長寿日本一になった理由がわかるかもしれません。

日時: 10月17日(木) 10:00～12:00

場所: 区民活動支援センター(区役所1階) 参加費: 50円

ゲストスピーカー: 卵の黄身の会 長宗 キミヨさん

健康管理士一般指導員 塚原 敬子さん

NPO 法人地域コミュニティハウスげんきかい 村田 慶子さん

男性1位	
市区町村別平均寿命	
男性	1位 青葉区
	2位 麻生区
	3位 世田谷区
	4位 都筑区



【まち活】とは? 青葉のまちをさらに元気に・魅力的にするために、区民の皆さんが青葉のまちで活き活きと活動し、まちを活性化していただくことを目指しています。あなたのまち活を青葉区区民活動支援センターがお手伝いします!

🎵 バリアフリーコンサート（フィリアホール） 8月23日（金）

8月号で紹介した、フィリアホール区民企画事業のコハーン・イシュトヴァーン&松本紘佳 ジョイントコンサートが8月23日に開催されました。主催団体の愉音と協力者のNPO法人まちと学校のみらい、未来の樹・あおばの皆さんは、「まち活カフェ」参加をきっかけに交流がはじまり、LET'S COME TOGETHER を立ち上げてバリアフリーコンサート開催に発展しました！区民活動支援センターの窓口でボランティアの活動をしたいと相談されたお二人も加わり、前日準備から後片付けまで活躍してくださいました。愉音の松本さんが“まち活カフェ”で思いを発信したことに共感した皆さんが一緒につながることの大切さを改めて感じました。(Y)



コハーン・イシュトヴァーンさん
(クラリネット)



松本紘佳さん（ヴァイオリン）
松本有理江さん（ピアノ）



アレグロ・モデラートの皆さん
(トーンチャイム)

横浜フェスティバル
オーケストラの演奏

🥁 青葉みんなでつなぐ音楽祭 9月14日（土）

“まち活カフェ”の出会いから生まれたチャリティーコンサートがもうひとつフィリアホールで開催されました。主催は市内各地で「横浜室内楽フェスティバル」を行っている横浜フェスティバルオーケストラで、13回目の開催を「青葉みんなでつなぐ音楽祭」として開催しました。団体代表と「楽笑友の会」代表の中村康男さんが中心となり、中村さんとまち活カフェでつながった団体などがコラボレーションして、青葉区を盛り上げたいという思いで今回のチャリティーコンサートを企画しました。第1部の市ヶ尾高校吹奏楽部の軽快なオープニングから始まって、「ランチタイムコンサート」ではヴァイオリンとピアノの演奏に魅せられ、第2部の地域の音楽家のみなさんの演奏ではオペラの美しい歌声にうっとりし、マリンバ演奏とコーラスでたくさんの元気ももらいました。そして第3部の「オーケストラ合同演奏」では素晴らしく豊かな響きがフィリアホールを満たしました。ホワイエでは特別支援学校などに通う子どもたちの親の会「未来の樹・あおば」による子どもたちの作品展示や物品販売コーナー、あおばバルーン隊による色とりどりのバルーン、楽笑友の会による腹話術もあり、コンサートをさらに楽しませてくれました。今後も支援センターでは“まち活カフェ”を様々な企画や出会いが生まれる場として皆様に活かしていただけるよう取り組んでいきたいと思ひます。(SM)



未来の樹・あおばの子どもたちの作品

☕ 第7回“まち活カフェ”「子ども・子育て（学齢期編）」開催しました！ 8月29日（木）



就学前の子育てについては多くの取り組みがありますが、少し大きくなった学童期に関する活動は意外と少ないのではないのでしょうか。今回は小中高生を対象に活動を行っている団体の方々をゲストスピーカーに迎え、活発に意見交換をしました。たまたま通りかかったママなど当日参加の人も大勢いました。「学校とは違う“地域の目”で子どもを見る」「教科書にはない“へこたれない精神”を学ぶ」「その子の興味を伸ばす」など親や先生以外の大人が子供たちに与えることができる支援はとてたくさんあることに気づかされました。また、ママたちへの育児支援も避けて通れません。活動の輪が

どんどん広がる予感がします。(SJ)

編集後記

秋は青葉区のいろいろなところで素敵な企画が目白押しです。ご家族やお友達とお出かけいただき、青葉区の仲間のパワーを直に感じてください(SJ)